

10月13日、14日の2日間、泉ヶ丘駅前噴水広場を中心として「第8回いすみがおか地区安全なまちづくりフェスティバル2012」が開催されました。

地域の安全・安心をテーマに消防・警察や地元幼稚園・学校をはじめ、多くの団体が様々なイベントや展示を行うこの催しに、昨年に引き続き、また今年は主催側として当院も参加しました。当日は多くの方が、家族や友達同士で訪れる、大変賑やかで盛況な催しでした。噴水広場の一角に、ブースを構え、主に医療相談を行いつつ、



道行く方に声をかけ、製薬会社さんから提供いただいたキャラクターシールなどさまざまなグッズを配布しました。子どもさんが多かったこともありシールは喜ばれました。

当院ブースには、対話できるように机といす、その上に認知症や発達障害のパンフレット、グッズなど取り揃え、ブース横に置いたラックにもパンフレットを並べました。その中でも人気抜群だったのが、認知症のキャラクターになっているちびまる子ちゃんファミリーのパネル。一緒に写真撮影を多くの方にお集まりいただきました。もちろん、その中には、子どもの発育や行動に不安を感じているお母さんもおられ、パンフレットをご覧になり、スタッフへ真剣に質問する様子も見受けられました。



また当院F3病棟「すまいる」の寸劇、「認知症の人の心に響く理解と対応」にも多くのご声援をいただき、潜在的な不安や家族の心配をする方に、しっかりと当院の医療をアピールできた2日間でした。対応件数は550件を超えました。南区は過疎化、高齢化、少子化という問題をかかえる地域ではありますが、地域の方がともに集える今回のような催しはとても重要であり、そこへ参画し地域へ貢献できることは当院にとって大切な機会といえます。

## いすみがおか地区 安全なまちづくり フェスティバル 2012

### 基本方針

人権を重んじ、患者さんやご家族の「心のふるさと」になれるよう、患者さんの立場に立ったやさしい医療をおこないます。

最新の医療知識と技術を身につけ、予防から急性期治療・リハビリテーション・在宅支援まで継続的な質の高い医療を提供します。

「光と風と緑」にあふれた、安全で快適な療養環境を提供します。

地域の拠点病院として、行政機関や病医院・地域の方々と連携し、保健・医療・福祉に貢献します。

信頼される医療サービスを提供するために、経営の健全化につとめ、すぐれた医療従事者を育てます。

2008.4.1 改定

## 院内 花 だ よ り

冬の風景に、美しくさざんかが色づきはじめています。どうぞ足を止めてご覧ください。



## さざんか

ツバキ科の常緑広葉樹。秋の終わりから、冬にかけての寒い時期に、花を咲かせる。野生の個体の花の色は部分的に淡い桃色を交えた白であるのに対し、植栽される園芸品種の花の色は赤や、白や、ピンクなど様々。ちょうど阪南病院もさざんかが咲き始めています。寒い雨の朝はどんよりした空にピンクの花が引き立ちます。これからが見ごろです。ちょっと院内を散策してみませんか？

### 年末年始のお知らせ



- 年末は **12月29日(土)** が最終診療日。
- 年始は **1月4日(金)** が診療開始日です。

### 外来診療表

外来診療時間/9:00~12:00 (受付は11:30まで)

	月	火	水	木	金	土		
診 察	1 診	黒田	子安	中井	横田	黒田	横田	
	2 診	福田真	野村	松島	野村	横井	横井	
	3 診	西側	澤田	植田	澤田	西側	植田	
	4 診	福田晋	松島	棚橋	柏木	正路	永松	西岡
	5 診	佐野	影山	川村	宮里	秋田		
	6 診	呉家	土井	吉田綾	吉田綾	土井	呉家	
	7 診	村上智	村上智	小深田	和田大	作田	小深田	
	8 診	西村	山田	西村	河野い	相馬	和田大	
心 1	熊取谷	河野隆	作田	橋元	岩田	熊取谷		
心 2	宋	植月	荒川	清水喜	宋	植月		

<ご紹介いただく際は予めご連絡をお願いいたします>

専門外来(睡眠・児童・往診・女性・口腔)は予約制です  
医療機関からの入院・転院のご相談は地域医療連携室で承ります。  
受診の前に下記へお電話ください。

電話 072-278-0381 伝 072-281-6615



### 診療科目

精神科/心療内科/児童精神科/内科/歯科

### 病床数

- EPU<精神科救急>病棟 168床 (C1,H2,H3病棟)
- 児童精神科病棟 25床 (D1病棟)
- 亜急性期病棟 120床 (B2,C2病棟)
- 精神科急性期治療病棟 51床 (E2病棟)
- メンタルケア病棟 35床 (E3病棟)
- リカバリmix病棟 60床 (D2病棟)
- 老年期精神疾患病棟 60床 (D3病棟)
- MPU<精神科合併症治療>病棟 51床 (H1病棟)
- リハビリ<精神療養>病棟 60床 (F2病棟)
- 認知症治療病棟 60床 (F3病棟) 計690床

### 看護体制

精神科病棟 15:1 急性期病棟 13:1 救急病棟 10:1  
看護師比率70%以上・看護補助 30:1

### 関連施設紹介

- 認知症疾患医療センター
- 訪問看護ステーションふれあい 電話072-279-1631
- 居宅介護支援事業所
- ヘルパーステーションはんず 電話072-278-8282
- ケアホーム/こもれび・青空・そよかぜ  
堺市中区八田南之町277 阪南病院内 電話072-278-0381
- ケアホームあんずの郷  
堺市中区八田北町309 電話072-278-2233
- 地域生活支援センターゆい  
堺市中区深井東町3134 電話072-277-9555



編集・発行 医療法人杏和会 阪南病院 地域医療連携室&総務課広報「光・風・緑」チーム

# インフルエンザに 気をつけましょう!

日ごとに風が冷たく肌寒く感じられる季節になりました。市中にもマスクの方を多く見かけます。風邪もちらほら、インフルエンザ対策もそろそろですよ。普段の生活の中でしっかり予防していきましょう。



**①栄養と休養を十分に!**  
体力UP、抵抗力UPで感染を防ぎましょう。



**②人の多いところは要注意**  
インフルエンザは子どもたちが学校で感染して広がるといわれています。人込みを避け、ウイルスを寄せ付けないようにしましょう。



**④手洗いとうがいを習慣に!**  
手洗いは接触による感染を、うがいはのどの乾燥を防ぎます。



**③適切な温度、湿度を!**  
ウイルスは低温、低湿度を好みます。乾燥しているとウイルスが長時間空中を漂います。室内の適度な湿度を保ちましょう。

**⑤マスクはエチケット!**

65歳以上の高齢者や、妊婦、慢性肺疾患、心疾患などの方をハイリスク群といえます。特に注意が必要です。マスクは、人への感染を防ぐ効果もありエチケットとしても大切です。



## ICLS研修

ICLS研修は医療従事者のための蘇生訓練であり、「突然の心停止」という緊急性の高い状況において、最初の10分間の適切な対応とチーム蘇生を学習することを目標とした実践型のトレーニングです。当院でも救急、救命処置を学ぶ場として、定期開催しています。11月3日(土)の第2回研修では、医師、看護師を中心とした18名が受講、インストラクター(院内9名、院外9名)が、一時救命処置(BLS)演習を行った後、チームで役割を決めてのシミュレーション訓練を行いました。最後のシナリオステーションでは、3グループがそれぞれひとりの命を救うことを目標に研修で得た知識と技術を総合的に活用した総合演習にとりくみました。研修は休日を利用し自主参加で実施しています。いざという時に適切な対処をするため、また個人の資質、技術向上のため今後も積極的に実施していきます。



## ワンアート・ワンショップ アートタウン泉ヶ丘

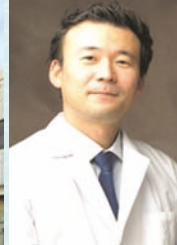
大阪府では、泉北ニュータウンの再生を目指し、「泉北ニュータウン再生府市等連携協議会」を設立し、地域活性化の取組みを進めています。「ワンアート・ワンショップアートタウン泉ヶ丘」は、泉ヶ丘駅前地域において、障がいのある方たちが作成した絵画や書道などのアート作品を、地元商店会の店舗等に展示し、だれにでも優しい街として認識してもらうことを目的に行われているものです。ここに当院デイケアメンバーさんの作品も展示されています。10月は主催の国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)で展示され、11月は商店会でご覧いただけます。芸術の秋、散策の合間にアートを眺めてみてはいかがでしょうか。11月の展示以降はホームページでもギャラリーとして掲載する予定です。



**当院は敷地内完全禁煙です**

## 社会医療法人 ペガサス 馬場記念病院

ペガサスは、長年にわたる救急医療への貢献が評価され、平成21年1月に「社会医療法人」の認定を受けることができました。その社会医療法人ペガサスの基幹病院に位置づけるのが、馬場記念病院です。「患者さま第一」「地域医療への貢献」は、私たちの医療理念『ペガサスの約束』\*1にこめられた思いです。正しい医療を提供していき、救急患者さまを決してお断りしないために、病院全体で取り組んでいます。また、地域医療支援病院でもある当院は、地域完結型医療のリーダーとして、医療の質の高度化に全力を注ぐことはもちろん、そのために必要な、地域の医療機関や保健・福祉・介護事業所との緊密な連携に努めています。今後もなお、皆さまが安心して暮らすことができる健康的な地域づくりを見つめ、公益性の高い病院としてさらなる前進をめざしていきます。



## 医療機関紹介 renkei bookmark

院長 馬場 武彦 先生  
(社会医療法人ペガサス 理事長)

\*1「ペガサスの約束」すべての真ん中にいるのは、患者さまです。はりつめた瞬間(とき)も、案ずる時間(とき)も、そしてゆるやかな日々(とき)も、ともに過ごします。すべてを支えているのは、人と、町とのきずなです。どこから見ても、誰にでも、よくわかる病院であり続けます。ふるえる心に、よりよい。待ちわびる思いへ、語り。新たな願いと、手をたずさえ。一つひとつの生命(いのち)を、まっすぐにどこまでも見つめていきます。

- 住所 〒592-8555 堺市西区浜寺船尾町東4-244
- 電話番号・HP 072-265-5558(代表) <http://www.pegasus.or.jp> ○最寄駅 JR阪和線 津久野駅
- 診療科 脳神経外科・(脳)神経内科・内科・循環器科・呼吸器科・外科・消化器科・整形外科・形成外科・リハビリテーション科・麻酔科・放射線科・泌尿器科・眼科・上肢手外科・脳卒中センター・消化器センター

## 阪尾なんばメンタルクリニック

通院しやすい環境で「責任性と継続性」をモットーに診療を行っています。作業療法士や薬剤師などコメディカルも多数在籍しており、チーム医療の中で様々な



角度から患者様を支援しています。また、気軽に御受診していただけるよう、予約制にはしていません。診療時間も長くしておりますので、ご都合の良い時間にお気軽にご相談下さい。

- 住所 〒542-0076 大阪市中央区難波4-2-4 ヤシマ御堂筋ビル10階
- 電話番号・HP 06-6646-1789 <http://www.sakaoclinic.jp>
- 最寄駅 各線 なんば駅

**Dr.情報** 院長 阪尾 学 先生

☆クリニックの専門:就労支援、

リワークと精神科全般 ☆経歴:大阪医科大学卒業、精神保健指定医、阪南病院、金岡中央病院、上野芝病院、水間病院、さわ病院診療部長を歴任 ☆医師になったきっかけ:子どもの頃に憧れた人が医師であったこと。 ☆クリニック特色:Patient First、都心のデイケア 日曜日の診療、気軽に受診していただけるよう予約制ではない。 ☆地域での役割:信頼される医療の提供 ☆患者層:20~40代の方が多く、女性が7割を占める ☆座右の銘:「一期一会」「逆境にこそ我栄えん」 ☆趣味:旅行、ドライブ、鉄道模型 ☆特技:料理



## 専門外来

当院では、窓口をわかりやすくし専門的な医療提供のために、専門外来を開設しております。

**【睡眠外来】**現代人の4人に一人が睡眠の悩みを抱えているといわれています。眠れない、昼間強い眠気を感じる、脚がムズムズして寝付けられない、など睡眠に関する悩みを持つ方を対象としています。診察は日本睡眠学会睡眠医療認定医が担当しています。

**【児童精神科外来】**少子化と言われて久しいですが、子どもの受診は増えています。学校に通えない、検査での異常を伴わない頭痛や腹痛、行動やくせの偏りなど、15歳以下を対象にした精神医学に対応しています。

**【女性外来】**女性のための初診外来です。女性の医師やスタッフが対応しています。男性医師には話にくい、相談しづらいなどの悩みをもつ方も安心です。

**【往診相談外来】**外来での受診が困難な方に対し、受療援助を行います。往診も含めご家族からのご相談もお受けしています。

**【口腔心身症外来】**歯科が対応しています。口の渇きや噛み合わせの不具合など、一般の歯科では相談しづらい悩みをお持ちの方に、心身両面からの診療とサポートを行います。

**【漢方外来】**現代医学が発達した今日でも、漢方は正しく選び使用することで、効果を発揮します。薬への抵抗や不安などある方は是非ご相談ください。

## 月刊「近代建築」に 掲載されました。

当院のH棟が雑誌「近代建築」で紹介されています。2012年11月号で、H棟のコンセプトや建築の思いなどまとめられています。近代建築は建築雑誌では歴史も重みもあり、当院にとってもとても喜ばしいことです。H棟は最新の設備や機能と共に、来院される方の視点で中庭や病棟内には光庭など、自然の光を感じられるように設計されています。そんな思いが誌面から伝わればと思います。

